

がんサロン結 便り 10月

がん治療における予防的スキンケア

抗がん剤治療や放射線治療による副作用の1つとして、皮膚障害があります。皮膚障害は、かゆみや痛みなどの身体的苦痛のだけでなく、外見の変化も起こり、心の負担が生じるなど、日常生活に大きな影響を及ぼします。

今回のミニがん講座では、「がん治療における予防的スキンケア」をテーマに、皮膚・排泄ケア認定看護師より皮膚の役割からスキンケアなどの基礎的知識と、保湿・清潔・保護に視点を当て、具体的なスキンケアの方法をお伝えしました。

参加者からは、複数の塗り薬の順番や創部への保湿剤塗布について、また紫外線からの保護のための効果的な日焼け止めの使い方への質問や、参加者自身の工夫の仕方などが話されました。



● 次回予定 ●

日時：11月2日(水)

テーマ：「がん治療における感染予防」

講師：感染管理認定看護師

場所：緩和ケアサロン（がん診療・緩和ケアセンター内）